

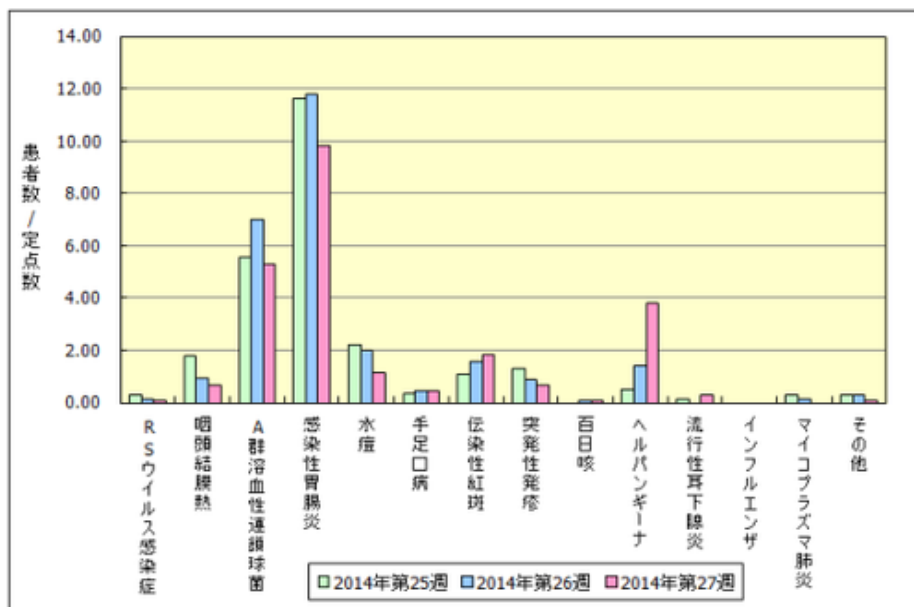
第27週(6月30日～7月6日)の集計結果

コメント

【今週の傾向】

○感染性胃腸炎が定点あたり9.9と先週(11.8)より低下しました。
引き続き丁寧な手洗いと、嘔吐物やふん便処理には次亜塩素酸ナトリウムを使用して適切に処理しましょう。
特に保育施設や高齢者施設では集団感染になりやすいので、注意しましょう。

○ヘルパンギーナが定点あたり3.8と上昇しています。
特に4歳以下の乳幼児に多くみられています。飛沫・接触感染となりますので、十分な手洗いとうがいを徹底してください。



第27週疾患毎発生状況グラフ

	2014年 第22週	2014年 第23週	2014年 第24週	2014年 第25週	2014年 第26週	2014年 第27週	中央北 部	西部	東南部	みなみ 野
RSウイルス感染症	2↑	5↑	5→	4↓	2↓	1↓	1	0	0	0
咽頭結膜熱	15↓	14↓	15↑	25↑	13↓	9↓	2	0	3	4
A群溶血性連鎖球菌	84↓	81↓	108↑	78↓	98↑	74↓	25	17	17	15
感染性胃腸炎	158↓	178↑	135↓	163↑	165↑	138↓	64	25	39	10
水痘	15↓	35↑	10↓	31↑	28↓	16↓	6	6	3	1
手足口病	7↓	2↓	1↓	5↑	6↑	6→	1	2	1	2
伝染性紅斑	15↑	10↓	16↑	15↓	22↑	26↑	4	9	1	12
突発性発疹	16↑	18↑	21↑	18↓	12↓	9↓	3	3	3	0
百日咳	0→	0→	1↑	0↓	1↑	1→	1	0	0	0
ヘルパンギーナ	3↑	3→	4↑	7↑	20↑	53↑	21	11	10	11
流行性耳下腺炎	2↑	5↑	0↓	2↑	0↓	4↑	1	0	0	3
インフルエンザ	4↓	1↓	0↓	0→	0→	0→	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0↓	2↑	2→	4↑	2↓	0↓	0	0	0	0
その他	3→	4↑	4→	4→	4→	1↓	0	0	1	0

第27週疾患毎発生状況表

第27週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	マイコプラズマ肺炎	その他
～5ヶ月	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	0	0	0	17	1	0	0	2	0	5	0	0	0	0
1歳	1	2	4	20	3	1	2	7	0	17	0	0	0	0
2歳	0	3	3	18	1	3	0	0	0	9	0	0	0	0
3歳	0	1	5	16	2	2	1	0	0	7	2	0	0	0
4歳	0	0	15	15	3	0	6	0	0	10	1	0	0	0
5歳	0	0	13	10	3	0	5	0	0	3	1	0	0	1
6歳	0	0	12	10	1	0	5	0	0	0	0	0	0	0
7歳	0	0	8	7	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0
8歳	0	0	5	5	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0
9歳	0	0	3	7	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
10～14歳	0	2	6	7	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
10～12歳												0		
13～14歳												0		
15～19歳	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20歳以上	0	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	9	74	138	16	6	26	9	1	53	4	0	0	1

第27週年齢別発生状況表

地区ブロックの分け方

- ・ 中央・北部
本庁、石川事務所、加住事務所、北野事務所管内
- ・ 西部
元八王子事務所、川口事務所、恩方事務所、浅川事務所、横山事務所、館事務所管内
- ・ 東南部
由木東事務所、南大沢事務所管内
- ・ みなみ野
由井事務所